

あかりの家後援会だより

2019年8月

ごあいさつ

あかりの家後援会 会長 柿木 國夫



皆さまにおかれましては、平素よりあかりの家後援会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年5月から元号が『令和』に変わりましたが、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、社会福祉法人あかりの家は、1986年4月、自閉症の子どもを持つ保護者の呼びかけで設立され、関係各位の深いご理解と温かいご支援のもと、一法人一施設の時代を経て、今では、兵庫県を代表する自閉症・発達障害支援を専門とする法人として、大きく成長を遂げて参りました。

障害者支援施設あかりの家においては、施設で暮らす障害の重い自閉症の方の生活を支えるとともに、地域で生活する自閉症の方の“リハビリのショートステイ”などにも積極的に取り組んでいます。また、発達障害児の療育支援を行う「児童デイサービスあかりの家」、障害者の様々な相談に応じる「地域支援センターあいあむ」、兵庫県からの委託事業である「ひょうご発達障害者支援センタークローバー」など、地域で生活する障害児・者とその家族の支援にも重点的に事業展開を進めています。一方、障害者の働く場である「ワークホーム高砂」においては、協力企業との協働によるクリーニング事業に加えて、納豆の製造販売事業の充実を図るなど、利用者の工賃向上に向けた事業展開を進めています。また、入所型施設に変わる地域での暮らしの場として、現在3つのグループホーム（希望山荘日笠、オリーブの家、友愛の家）を運営しており、さらに本年5月からは、「希望山荘日笠」の増改築により、グループホーム事業全体の定員を3名増やしています。

こうした法人の事業推進に対して、昨年度後援会では、「地域支援センターあいあむ」の増築やワークホーム高砂運営補助などの寄附をすることによって後方支援を進めています。

引き続き後援会におきましては、日常の運営支援は勿論のこと、こうした事業展開についても、惜しみない支援を進めて行きたいと考えております。そのためにも、より多くの皆さま方にこの後援会に名を連ねていただき、共にあかりの家を支えていただきますよう、関係各位の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年度 決算報告書

自 平成30年7月1日
至 令和元年6月30日

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
前期繰越金	696,784		あかりの家法人寄附	5,100,000	法人指定寄附 360万円
会費	1,492,000	231件			あかりの家 100万円
寄附金	3,600,000	法人指定寄附2件			ワークホーム高砂償還金 50万円
雑収入	10	利息			あかりだより
			会報	20,000	切手代
			通信費	10,678	振込料
			振替費	10,000	今津理事供花代
			慶弔費	16,200	
			小計	5,156,878	
			次期繰越金	631,916	
合計	5,788,794		合計	5,788,794	

後援会加入のお願い

事務局：あかりの家

兵庫県高砂市北浜町北脇504番1
TEL(079)254-3292

おひとりでも多く、ご支援くださいますよう、よろしくお願いいたします。

個人会員：一口 2,000円

団体会員：一口 10,000円 からお願いしております。

振込先 ★郵便局

口座番号：神戸 01120-9-58422 口座名：あかりの家後援会

地域支援センター あいあむ 事務所増築工事



ありがとう
ございました

これまでの支援活動

開設前の支援全般	開設に向けての啓発運動と建設資金（あかりの家、ワークホーム高砂、ひょうご発達障害者支援センター）の援助
寄贈	農耕用ビニールハウス、陶芸用ガス窯、外勤作業用ワゴン車、指導員室用ワゴン車2台、あかりの家紹介パネル、ワークホーム高砂用軽四輪車
資金援助	グランド作業棟建設、地域交流ホーム建設、土地（中山田519番地）購入、外勤作業用ワゴン車、西作業棟建設、あかりの家個室化等工事費補助、ワークホーム高砂建築借入金償還補助、作業用トラック、事務所エアコン、進入路看板、あかりの家新作業棟、ケアホームスプリンクラー、軽自動車、あかりの家擁壁工事、乗馬健康器具、あかりの家外壁塗装工事、あかりの家男子浴室改修工事、児童棟改修工事、太陽光発電システム設置工事、地域支援センターあいあむ事務所改修工事、オリーブの家用ワゴン車、あかりの家業務用乾燥機、地域支援センターあいあむ事務所増築工事
その他	就労先・職場実習先・作業の紹介・ボランティアの紹介、会合等でのあかりの家の紹介、寄付者、寄付団体の紹介 等